

令和5年度 南九州市ふるさと納税の主な使い道

本市への心温まるご寄付ありがとうございます。

全国の皆様からいただきました寄附金は、貴重な財源として、本市のさまざまな事業に活用させていただいております。令和5年度に寄附金を活用して実施した事業の一部をご紹介します。

1 平和に関する事業

平和へのメッセージ from 知覧スピーチコンテスト 12,819 千円

第34回平和へのメッセージ from 知覧スピーチコンテストを開催しました。インターネットライブ配信も行い、コンテストを通じて平和会館及び本市の平和事業の取組を全国に発信することができました。



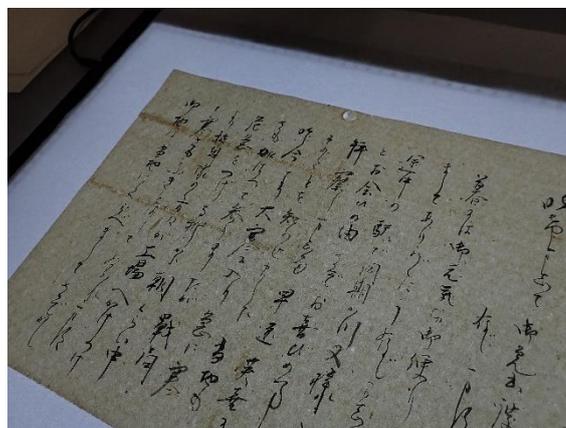
平和会館誘客広報活動事業 6,070 千円

知覧特攻平和会館の入館者増加を目的とし、広告掲出や新聞広告の掲載、ホームページを利用することで広く平和会館の情報発信を行うことができました。



平和会館収蔵紙資料修理事業 1,688 千円

知覧特攻平和会館が収蔵する紙資料を適正に保存していくため、劣化等の進んでいる遺書・手紙等の修復を実施することができました。



四式戦闘機「疾風」保存状態調査事業 700 千円

知覧特攻平和会館で所蔵している世界に1機しか現存しない旧陸軍四式戦闘機「疾風」の機体調査を行い、必要な処置を実施することができました。



平和会館特攻隊員情報・特攻資料解説システム配置事業 4,642 千円

来館者自らが、隊員情報や遺書・遺品等の情報を検索するシステムを設置しました。特攻に関する情報を即座に得ることが可能になり、来館者の利便性向上を図ることができました。



2 福祉の向上に関する事業

緊急通報システム事業 338 千円

ひとり暮らしの高齢者が、急病その他の救助を必要とする事態に至ったときに必要な措置を講じることを目的とした緊急通報機器を設置することができました。



子ども医療費助成事業 50,000 千円

南九州市の子ども（高校卒業まで）の保険適用分を助成する制度で、疾病の早期発見、早期治療を促進し、健康の保持増進、医療費の自己負担軽減を図り、子育て世帯へ支援を行うことができました。

保育士確保対策事業 2,600 千円

市内の保育所等の保育士等の安定的な確保を図ることを目的として、新たに働く保育士等の方が、希望をもって働くための就職支援として補助金を交付することができました。また、1年経過後の方にも南九州市内の子育て環境の充実に尽力した労を労い、補助金を交付することができました。

3 地域の活性化に関する事業

南九州市名物創生事業 8,000 千円

南九州市の特産品は知覧茶、サツマイモなど一次産品が有名であるなか、市へ訪れていただく観光客等へのより一層のサービス向上のため、新たな名物となる製品の開発を促進し、南九州市のロゴである「みな、みりよく」のコンテンツ展開を図ることができました。



南九州市サポータークラブ制度事業 1,163 千円

市外在住者を対象としたサポーター登録制度を運営することにより、リピーターの獲得、交流・関係人口の拡大を図ることができました。



サイクルツーリズム推進事業 3,181 千円

釜蓋神社に新たなシェアサイクルポートを設置することにより、サイクルツーリズムに係る環境整備を図ることができました。



岩屋公園アウトドア事業 61,179 千円

アドベンチャーパーク森のかわなべの環境整備及び岩屋公園に焼肉棟を建設することにより、観光客の滞在時間の延長を図ることができました。



体験プラットフォーム造成事業 3,052 千円

南九州市内でできる観光体験（知覧茶・伝統工芸など）の開発や磨き上げ・認知拡大が行われ、観光体験消費額の増加に繋げることができました。



廃校を活用したサテライトオフィスプロジェクト 10,724 千円

サテライトオフィスの入居や関係人口の創出につながるような企業や人材の誘致を行うとともに、廃校を核とした賑わいを創出することができました。



空き家等活用家賃支援事業 6,000 千円

市内に所在する空き家を地域間交流及び移住定住を促進するための交流拠点施設等への改修に対して支援をしました。空き家の流動化を促進するとともに、地域団体の主体的な取組を図ることができました。

地区コミュニティ・プラットフォーム推進事業 3,967 千円

地区公民館と自治会等が連携し、地区公民館を中心としたコミュニティ・プラットフォームを構築することで、地域の課題解決や地域自治活動の活性化を図ることができました。

公民連携によるパークマネジメント 21,000 千円

地域と行政の連携による公園の魅力向上と地域内外の事業者や団体の活動・交流のための場として、新たなパークマネジメントを構築することができました。



穎娃運動公園整備事業 88,439 千円

穎娃運動公園のプール跡地活用として、市民の方々が集える場・交流の場となる多目的広場の整備を行い、安全で安心して楽しめる広場をつくることができました。



4 教育の推進及び文化の保全に関する事業

小中学校 ICT 推進事業費 23,306 千円

ICT 支援員の配置，新聞活用学習サイト利用，Wi-Fi ルーターレンタル等，ICT 教育の充実を図ることができました。

学校給食費補助事業 72,399 千円

子育て世帯の経済的な負担軽減を行い，子育て支援を推進するため，市内市外の小中学校等に通学する児童生徒の保護者に対し，学校給食費の全額を補助することができました。

（補助対象児童生徒数：小学生 1,488 名，中学生 787 名）



学校給食用地場産物活用事業 9,523 千円

市内の小中学校に通学する児童生徒が，地場産物について理解を深め郷土愛を育むため，献立を工夫し，地場産物を食材とした給食を提供することができました。



伝建地区保存管理事業 4,814 千円

知覧武家屋敷地区内の市所有物件における生垣・庭木の剪定について，年間を通じて適切に管理することができました。また，建物修理にかかる費用の一部を補助することで，地区内景観の向上を図ることができました。

5 その他の事業

新規就農者確保対策事業 8,145 千円

ポータルサイトにおいて南九州市の食・農・人々について、より身近に感じてもらうコンテンツの作成や、お試し農業体験ツアーを開催し、農業に興味のある人や新規就農希望者及び移住を検討している人などが気軽に情報収集や交流ができる場を創出することができました。



かんしょ重要病害虫等総合対策事業 19,791 千円

本市の特産であるさつまいもは、近年、さつまいも基腐病という病害への対策が課題となっています。病害に強いバイオ苗供給体制の充実を図るとともに、病害の発生軽減対策のための実証圃を設置し、今後の栽培に向け、実績を関係者に情報提供することができました。



妊産婦健康診査関係事業 14,119 千円

妊産婦健診・妊婦歯科健診を助成することによって早期受診につなげることができました。また、産後に支援が必要な母子に対しては産後ケア事業等により、育児不安の軽減を図ることができました。

不妊治療費助成事業 2,510 千円

公的費用助成制度はあるものの非常に高額であり経済的にも精神的にも大きな負担となっている不妊治療費を助成することによって、子どもを産み育てやすい環境を整え、夫婦の経済的な負担の軽減を図ることができました。